

CS+用 RXコード生成 e² studio (Code Generatorプラグイン) RXコード生成支援ツール AP4 ご使用上のお願い

CS+用 RXコード生成、e² studio (Code Generatorプラグイン) および RXコード生成支援ツール AP4 の使用上の注意事項を連絡します。

- マルチファンクションピンコントローラ(MPC)のPAn端子機能選択に関する注意事項
対象: RX113グループ

1. 該当製品

- CS+用 RXコード生成 V1.04.00以降
- e² studio V3.1.2.09以降 (Code Generator プラグイン V1.1.3以降)
- RXコード生成支援ツール AP4 V1.05.00以降

2. 該当デバイス

RXファミリ: RX113グループ

3. 内容

マルチファンクションピンコントローラ(MPC)のPAn端子機能制御レジスタ (PAnPFS、n=0~7)の端子機能選択ビット(PSEL[4:0])に誤りがあるため、下記の周辺機能について、正しく端子機能を使用することができません。

- マルチファンクションタイマパルスユニット2(MTU2)
MTU1 MTIOC1B端子
MTU2 MTIOC2A端子、MTIOC2B端子
- 8ビットタイマ(TMR)
TMR0 外部リセット端子(TMRI0)

TMR3 外部クロック端子(TMCI3)

詳細については、該当デバイスのテクニカルアップデートを参照ください。

https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=TN-RX*-A143A/J

RX113 グループ マルチファンクションピンコントローラ(MPC)に関する

ユーザーズマニュアルの誤記訂正について

ドキュメントNo. TN-RX*-A143A/J

4. 回避策

使用する周辺機能について、マルチファンクションピンコントローラ(MPC)の PAn端子機能制御レジスタ(PAnPFS、n=0~7) の設定を下記に従い修正してください。

(1) マルチファンクションタイマパルスユニット2(MTU2)の場合

r_cg_mtu2.c にある関数 void R_MTU2_Create(void) の生成コードを下記に従い修正してください。なお、コード生成後は常に修正が必要です。

修正前:

```
-----  
void R_MTU2_Create(void)  
{  
.....  
    /* Set MTIOC1B pin */  
    MPC.PA3PFS.BYTE = 0x05U;  
.....  
    /* Set MTIOC2A pin */  
    MPC.PA6PFS.BYTE = 0x05U;  
.....  
    /* Set MTIOC2B pin */  
    MPC.PA4PFS.BYTE = 0x05U;  
.....  
}
```

修正後:

```
-----  
void R_MTU2_Create(void)  
{  
.....  
    /* Set MTIOC1B pin */  
    MPC.PA3PFS.BYTE = 0x03U;  
.....  
    /* Set MTIOC2A pin */  
    MPC.PA6PFS.BYTE = 0x03U;  
.....  
}
```

```
/* Set MTIOC2B pin */
MPC.PA4PFS.BYTE = 0x03U;
```

```
.....
}
```

(2) 8ビットタイマ(TMR)の場合

r_cg_tmr.c にある関数 void R_TMR_Create(void) の生成コードを下記に従い修正してください。なお、コード生成後は常に修正が必要です。

修正前:

```
-----
void R_TMR_Create(void)
{
.....
    /* Set TMRI0 pin */
    MPC.PA4PFS.BYTE = 0x03U;
.....
    /* Set TMCI3 pin */
    MPC.PA6PFS.BYTE = 0x03U;
.....
}
```

修正後:

```
-----
void R_TMR_Create(void)
{
.....
    /* Set TMRI0 pin */
    MPC.PA4PFS.BYTE = 0x05U;
.....
    /* Set TMCI3 pin */
    MPC.PA6PFS.BYTE = 0x05U;
.....
}
```

5. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.